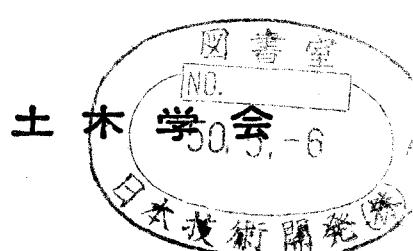


PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

土木学会論文報告集

No. 236, 1975-4

圧縮を受ける補剛された板の座屈強度	長谷川 彰	夫	1
	長 浜 正 文	孝 雄	
西 野			
吊構造の横断面変形を考慮した吊橋の立体解析	小 松 定	夫	15
	西 村 宣	男	
薄肉開き断面を有するらせんはりの変形解析	築 神 地 恒	夫	31
	金 清 子 律	子 久	
清 水 芳 治	水 子	治	
地震動の非定常スペクトル密度とその模式化	後 北 藤 尚	男 勝	47
	北 浦 尚		
河川流量の長期および短期予測について	日 石 野 駿	雄 秀	59
	石 川 駿		
河川の水質評価における理化学的水質と生物の関連性	安 中 田 正	志 子	71
	中 田 正 郁		
飽和度の高い砂層における間隙水圧の伝播	井 上 令 作	作	81
	上 令 作		
地盤震動特性に関する二、三の考察	浅 河 田 秋 江	江 義	93
	河 上 田 秋 房		
粘土の流動機構に関する研究	伊 松 藤 富	雄 保	109
	松 井 富		
弾性状態にある砂の構成式	村 山 朔 郎	郎	125
	山 朔 郎		
2車線高速道路における交通量の車線分布について	井 田 上 中 矩 清	之 刚	139
	上 中 矩 清		
不確定条件下における建設工事工程計画管理	荒 井 克 彦	彦	145
	井 克 彦		
鉄道貨物輸送の特性を考慮した将来OD表の構造解析	内 田 隆 滋	滋	155
	田 隆 滋		



コンクリート製品用混和剤

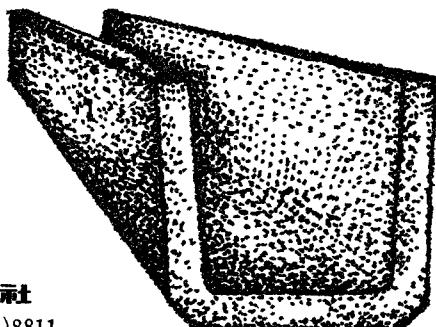
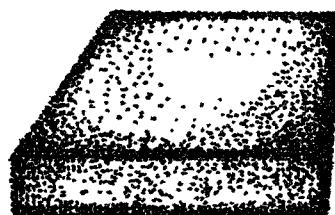
(新発売!)

(早期高強度型減水剤)

NL-4000

NL-4000は、コンクリート製品用に新しく開発された極めて分散性能が高い早期高強度型の減水剤です。この名の通りNL-4000は、コンクリートの早期材令における高強度の発現をその性能としています。

型わく回転率の向上、不良品の防止、早期ストレス導入、養生時間の短縮など、生産計画にお役立てください。NL-4000は、コンクリート製品製造にその生産性の向上を計りかつ経済的な製品づくりを志向しています。



ニッソーリス物産株式会社

東京都港区六本木3-16-26 ☎(582)8811

(営業所) 札幌・仙台・上越・高岡・宇都宮・東京・千葉・静岡・名古屋・大阪・高松・広島・福岡

PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

No. 236 April 1975

C O N T E N T S

Buckling Strength of Stiffened Plates Under Compression By Akio Hasegawa, Masataka Nagahama and Fumio Nishino	1
Three Dimensional Analysis of Suspension Bridges Under the Consideration of Cross-Sectional Distortion in Suspended Structure By Sadao Komatsu and Nobuo Nishimura	15
Deflection Analysis of Thin-Walled Open Section Helical Beams By Tsuneo Tsuiji, Ritsuko Kumashiro, Yoshihisa Kaneko and Kōji Shimizu	31
Time Varying Power Spectral Densities of Earthquake Motions and Their Mathematical Representation By Hisao Goto and Masaru Kitaura	47
Long-and Short-Term Forecasting of River Discharge By Mikio Hino and Kazuhide Ishikawa	59
Characteristics of Microorganisms Relating to Chemical Water Quality of Rivers By Masashi Yasuda and Ikuo Nakamura	71
Propagation of Pore Water Pressure in Sand Layer of High Degree of Saturation By Reisaku Inoue	81
Considerations on the Characteristics of Seismic Motion in the Grounds By Akie Asada and Fusayoshi Kawakami	93
Plastic Flow Mechanism of Clays By Tomio Ito and Tamotsu Matsui	109
Constitutive Equation of Cohesionless Sand Under Elastic State By Sakuro Murayama	125
On the Traffic Distribution on Lanes of a Two-Lane Expressway By Noriyuki Inoue and Seigou Tanaka	139
Construction Scheduling and Control Under Undeterministic Conditions By Katsuhiko Arai	145
Structural Analysis and Organization of Railway Freight Transport Origin Destination Table By Takashige Uchida	155

The Japan Society of Civil Engineers

Yotsuya 1-chome Shinjuku-ku, Tokyo 160
JAPAN

土木学会論文報告集投稿要項要約

1. 投稿者：本会会員、ただし連名の場合は1人以上が会員であること。
2. 原稿提出期日：随時
3. 原稿の書き方について：土木学会投稿の手引き第3章参照。
 - 提出部数：正原稿（図・表・写真とも）および複写3通。
 - 図表について：正図はそのまま製版できるよう白か透明の紙に縮尺を考慮して必ずスミ入れする（線図・文字・符号などすべてスミ入れすること）。

表は原則として活字で組むが、表の中に図が入る場合、複雑な表はすべてスミ入れするものとする。
4. 論文報告の長さ：論文報告1編の長さは原則として刷上り図表を含み10ページ以内とする。ただし、6ページまでの超過は認めるが、その費用はすべて著者の実費負担とする。
5. 和文要旨について：和文要旨は図・表・写真を含み刷り上り0.5ページ（800字～850字）として3部提出する。なお、投稿の手引き（6ページ）に記述してある「7.欧文要旨」は現在必要ありませんのでお含みおき下さい。
6. 討議について：討議は土木学会論文報告集に掲載されたものを対象とし、論文報告集掲載後6ヶ月以内を原則とする。
7. 査読について：査読は次の5部門で行うので投稿原稿はどの部門に属するかを明記する。
 - 第1部門：応用力学・構造力学・構造工学・橋梁一般・鋼橋等
 - 第2部門：水理学・水文学・河川工学・港湾工学・海岸工学・発電火力・衛生工学等
 - 第3部門：土質力学・基礎工学・岩盤力学等
 - 第4部門：道路工学・鉄道工学・交通計画・都市計画・国土計画・測量等
 - 第5部門：土木材料・土木施工法・コンクリートおよび鉄筋コンクリート工学等

土木学会論文集編集委員会

◎印主査 ○印幹事

委員長 委員	佐阿 武部 安青 ◎浅川 荒井 綾 井上 井口 伊藤 板倉 石坂 飯野 稻葉 岩宇 梅宇 ◎枝 小川	正洋 一茂 勝之 利彦 克彦 日出教 武美 浩彦 義則 忠興 吉男 忠雄 吉昭 幸雄 尚雄 靖文 村俊郎 紀生	副委員長 委員	◎土屋 小川 大塙 奥山 太田 香川 川原 神田 ○木村 菊田 北井 ○倉西 ○小林 小坪 小森 ○佐伯	昭彦 二匡 明夫 英英 勝敏 一男 仁徹 孟(総括) 征吉 茂輔 一清 修藏 博英 彰一	委員	斎藤 藤頭 坂井 柴田 白砂 ○田中 ○田中 土谷 ○土居 ○土居 鳥内 ○西岡 ○西谷 ○野村 ○野村	和常 正孝 田辺 田中 ○田中 ○田中 ○田中 ○田中 ○西岡 ○西谷 ○野村 ○野村	人彦 一雄 夫男 顯肇 尚三 夫明 雄隆 雄直 文隆 和正 勇	委員 員	道敏 山洋 夫二次 夫彦 雄茂 宏明 洋暉 晃
										東比 日向 藤藤 福北 松松 宮官 ○森矢 山吉 結渡	
										原野 田原 岡田 元田 地部 寺國城 辺	
										道敏 山洋 夫二次 夫彦 雄茂 宏明 洋暉 晃	
										道敏 山洋 夫二次 夫彦 雄茂 宏明 洋暉 晃	

土木学会論文報告集 No. 236

定価 650 円 (税 50 円)

昭和 50 年 4 月 15 日 印刷

昭和 50 年 4 月 20 日 発行

発行者 東京都新宿区四谷1丁目

社団 土木学会 専務理事 下村 駿

発行所 社団 土木学会 郵便番号 160 東京都新宿区四谷1丁目 振替 東京 16828 番

電話 (03) 351-5138